

平成19年度施政方針と予算 「熟慮断行の年」

第十四回市議会定例会が三月一日に召集され、中田勝久市長が平成十九年度施政方針と予算案を提案しました。その概要をお知らせします。
なお、施政方針の全文と予算の詳細は南あわじ市ホームページからご覧いただけます。

施政方針

私は、どんな時代になろうとも「人」が中心であり、家庭・集落・地域が健全であることによって、市・県・国が

成り立っていると考えており
ます。
今、合併により誕生した南あわじ市は歴史的な転換期を



▲施政方針を述べる中田市長

迎えております。財政再建団体となった北海道夕張市で見受けられるように、行政運営の失敗は、市民サービスの大幅な減退や地域イメージの急落を招きます。今後は、過去からの仕組みや市民と行政の役割を根本的に見直し、「参画と協働」「自主自立」「自助・共助・公助」の理念を浸透させ、簡素で効率的な行政を構築いたします。
南あわじ市には全国に自慢できる「ふるさと資源」が数多くあり、市民の皆様とともに、知恵を絞り自ら行動し、子や孫たちが夢の持てる施策展開を図ってまいります。
本年度は「熟慮断行の年」と位置づけ、私の強いリーダーシップのもと、南あわじ市の将来のため苦渋の選択と英断をしてまいります。

少子対策

その一つは、人口減少・少子対策です。少子対策課を新たに設置することにより雇用・定住対策、結婚促進、子育て環境の改善、女性の就業的な政策を展開します。

防災対策

その二つは、防災対策です。甚大な被害の発生が想定される東南海・南海地震などの大規模地震対策については、市民一人ひとりの防災意識や地域防災力を高め、津波対策や迅速な情報収集・伝達システムなど、地震防災対策を強力に推進します。

職及び食づくり

その三つは、職及び食づくりです。各産業や文化それぞれの独自性の特徴を伸ばし、関係団体の自主的な活動を尊重しながら夢・知恵・元気あふれる職及び食づくりをすすめます。雇用を拡大するため企業の誘致に努力し、生産体

制の強化と生産基盤の整備を支援するとともに、特産品の販売戦略と体験・交流・学習を組み合わせた総合的な観光産業の発展をめざします。

行財政改革の断行

その四つは、行財政改革の断行です。人口減少・少子高齢社会への突入、政府の各種改革による負担増大、膨大な市民からの要望、厳しい市の財政状況など、数多くの構造的な重要課題を抱えています。

今、私たち世代が、痛みの伴う行財政改革に真つ向から取り組んでいくこそが、将来に向けて健全で持続可能な財政基盤を創造することであり、次世代の子孫に対する責務であると決意を新たにしております。

今後は、市民の皆様のご理解を賜り、一般行政経費の節減を図り、「選択と集中」や「自主自立」を旨とし、積極的かつ大胆な行財政の効率化をすすめる、行政能力の向上を図ってまいります。

子どもは地域の宝！

少子対策課を設置

南あわじ市では市の活力を維持し、永続的な発展を目指すため、少子対策課を新設。職員五人を配置して、急激な人口減少・少子高齢化に対応した政策を総合的に展開します。主要事業の予算額は約七億三千五百万円を計上しています。カッコ内は、十九年度予算額と担当課。

◆結婚促進

- ①若者の出会いづくり（新規…五十万円。少子対策課）若者のグループづくり、出会いづくり支援
- ②縁結び（新規…百万円。少子対策課）結婚相談・仲人養成等女性団体・百人委員会と連携した施策の検討、実施
- ③市民フォーラム（新規…十五万円。少子対策課）市民、企業、団体等との連携、市民参加による討論会の開催

◆定住促進

- ①新婚世帯家賃補助（新規…四百八十万円。少子対策課）四月以降、市内の五万円以上の民間賃貸住宅に住む新婚世帯へ家賃補助。月額一万円を上限に最長三年間（その他要件あ

り）

②通勤・通学者交通費助成（継続…千三百五十八万円。少子対策課）

高速バス利用者の交通費補助。通学者30%、通勤者20%

◆雇用促進・職場の子育て環境改善

- ①男女共同参画推進（新規…六十五万円。少子対策課）女性の働く環境改善など
- ②企業誘致の強化（管財課、商工観光課）斡旋事業者との連携強化

◆子育て支援関連

- ①妊婦健康診査費助成（拡充…八百八十二万円。健康課）健診料前後期（妊娠22週前後）一回ずつ補助。一回一万五千円上限
- ②出産祝金（継続…千六百八万円。少子対策課）第一子・第二子へ三万円、第三子以降十万円

③子育て学習センター（継続…千百三十六万円。少子対策課）

就学前の親子を対象に子育て相談、交流会、遊びの広場、ボランティア育成

④保育料第二子以降無料化（拡充…一億二千二十八万円。福祉課）

就学前三代（三〜五歳）の第二子以降の保育料を無料化（給食費除く）

⑤在宅子育て応援事業（新規…二百四十万円。少子対策課）

三〜五歳の在宅保育にに対し一人年額六万円支援。イングラントの丘、クア、プール等公共施設の年間無料バス交付

⑥児童手当の増額（拡充…約三億八千万円。福祉課）

〇〜二歳児の児童手当を年額十二万円に増額

⑦乳幼児医療費助成金（拡充…約一億千二百五十万円。保険課）

小学一〜三年生の拡充、〇〜小学三年生の入院費無料、〇〜二歳の通院費無料、三歳〜就学前まで通院費は七百元を五百円に減免

⑧入学祝金（継続…千四十三万円。少子対策課）

小学校入学時に一万円を交付

⑨学童保育拡充（拡充…三千四百十万円。少子対策課）

広田、倭文、榎列、松帆、北阿万の運営。八木、福良で開設。小学一〜三年生児童対象

⑩放課後子ども教室（新規…三百八十一万円。生涯学習文化振興課）

子どもの活動拠点を設置し地域と共に事業実施。全児童を対象、五箇所程度

⑪わんぱく塾助成（統合…百万円。生涯学習文化振興課）

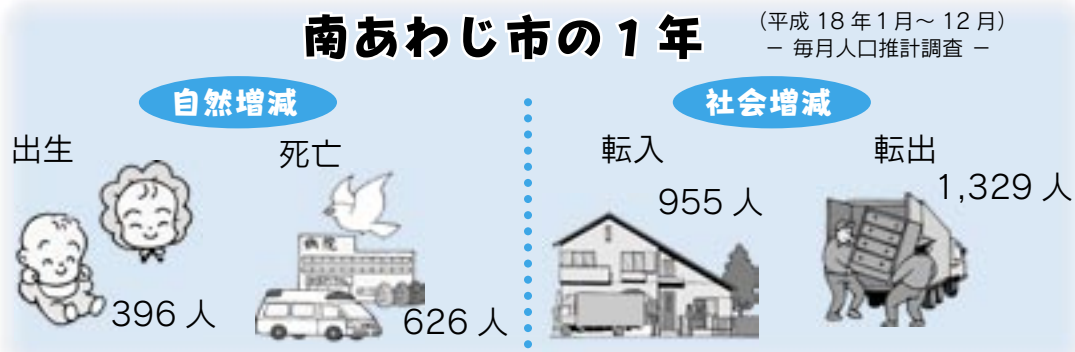
あそび塾、百円塾、うずしお交遊塾を統合

⑫児童館の運営（継続…約千七百七十万円。少子対策課）

児童の健全育成

◆少子対策情報の集約と発信

- ①少子対策の情報受発信など（新規…二百三十万円。少子対策課）冊子の発行等



少子対策課
事務所 緑庁舎1階
職員 5人
☎ 44-3040
☎ 44-3036
Eメール: shoushitaisaku@city.minamiawaji.hyogo.jp